

# 養育期間標準報酬月額特例

申 出 書  
 終 了 届 出 書

記入例

※ 産前産後休業および育児休業を取得した場合は、復職日以降に申請してください。

必ずご確認ください

※ 以下の書類の原本を添付してください。(発行日より3か月以内のもの。全て揃ってから提出してください。)

- ・戸籍簿(抄) 本又は戸籍記載事項証明書(子の生年月日及びその子と申出者との身分関係の記載があること)
- ※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
  - ・特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
  - ・養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
- ・世帯全員の住民票(基礎年金番号又は個人番号を記載したときは、住民票の添付は不要。)

※ 養育期間標準報酬月額特例の「適用結果のお知らせ」の送付を希望する場合は、養育期間標準報酬月額特例終了後(子の年齢が3歳に到達もしくは3歳に満たない子を養育しなくなった日以降)にその旨お申し出ください。

下記(届け出)ます。 ○ <b>必ず記入</b> 合 理 事 長 宛 令和 2 年 4 月 1 日	フリガナ 氏 名 性 別	キョウサイ 共 済 男・女	ハナコ 花 子 生 年 月 日
基礎年金番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0	個人番号 (マイナンバー)	* * * * * * * * * * * * * *	
職員番号 1 2 3 4 5 6	採用年月日	平成・令和 30 年 4 月 1 日	
フリガナ 住 所	マルマルケン マルマルシ マルマルク マルマルマチ マルマル 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇 都 道 府 県 〇〇 市・区 〇〇区〇〇町〇〇		
フリガナ 養育する子の氏名	キョウサイ タロウ 共 済 太 郎	養育する子の性別 男・女	養育する子の生年月日 平成 令和 31 年 1 月 1 日
出生の場合「出生日」、養子の場合「養子とした日」、別居していた子と同居することとなった場合「同居した日」を記入 ○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。			
当該子の養育特例のこれまでの申出の有無		有・無	
養育することとなった年月日	平成・令和 31 年 1 月 1 日	養育特例期間開始年月日	平成・令和 2 年 1 月 1 日
(掛金免除された)産前産後休業期間	平成・令和 30 年 11 月 21 日 ～平成・令和 31 年 2 月 26 日	(掛金免除された)育児休業期間	平成・令和 31 年 2 月 27 日 ～平成・令和 1 年 12 月 31 日
基準月における所属機関 名 称	〇〇局 〇〇課 〇〇係		
所 在 地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇 都 道 府 県 〇〇 市・区 〇〇〇〇		
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた被用者年金の種類	第1号厚生被保険者(民間企業等) ・ 第2号厚生被保険者(国共済) 第3号厚生被保険者(他の地共済) ・ 第4号厚生被保険者(私学共済)		

○3歳に満たない子を養育していた神戸市採用前の職場で養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関に○をする

記入不要

上記の記載事項は、事実と相違ないことを確認しました。

令和 年 月 日  
 所 属 の 所 在 地  
 所 属 長 の 証 明 所 属 名 及 び 電 話 番 号  
 所 属 の 長 の 職 氏 名

総務事務センターに提出して証明を受ける  
 交通局・水道局・病院・外郭団体の所属の方は組合受付印  
 所属長の証明を受ける

【組合使用欄】

従前標準報酬月額 (厚生年金)	年 月 等級	従前標準報酬月額 (退職等年金給付)	年 月 等級
月額	千円	月額	千円